

今年度も変わらず営業 炭鉱の記憶マネジメントセンター

2009年度から3年度にわたって、国のふりさと雇用助成事業の支援を得て、岩見沢駅前に「そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター」を開設してきました。3月31日が事業期限となっており、新年度からどうなるのかと、多くの皆さんにご心配をおかけしていました。

新年度の営業メドは3月初旬になるまで見えず、一度は営業日数の短縮など規模・展開内容の縮小を覚悟しましたが、道空知総合振興局をはじめ関係の皆さんのご支援によって、今年度は国の緊急雇用助成事業を受託することができました。来年3月31日まで、従来通りの営業を継続します。

事務所内のリニューアルや、ツアー関係で新たな展開なども計画しています。新たなスタッフも加えて、さらにパワーアップした炭鉱の記憶マネジメントセンターをご活用下さい。

- 休館日
毎週火曜日（祝日の火曜日は開場）
- 営業時間
10月まで 10:00～18:00



理事会で予算更正を決議 新たな補助事業受託に対応して

4月2日に道空知総合振興局との間で「そらち情報発信力強化推進事業」の受託契約を締結しました。契約金額は17,115千円で、これによって昨年度と同様のセンター営業体制の継続が可能となりました。

この契約締結に伴い2012年予算の修正

が必要となりましたので、定款第38条（予算の追加および更正）の規定に従って、4月28日に開催した第3回理事会において「2012年収支予算を臨機に措置すること」を決議しました。新旧予算案の概要は、次の通りです。

科目	更正前	更正後
経常収入の部		
会費収入	1,000	1,000
事業収入	1,500	1,500
寄付金収入	100	300
補助金収入	7,400	20,000
助成金収入	1,500	1,500
その他	1	1
前期繰越収支	1,137	1,137
経常収入計	12,638	25,438
経常支出の部		
出版事業	200	400
遺産保全事業	3,000	3,000
学術支援事業	100	100
市民連携事業	400	300
拠点運営事業	4,200	12,850
道央連携事業	3,000	1,500
管理費	1,150	4,700
経常支出計	12,050	22,850
次期繰越収支差額	588	2,588

単位：千円

助成など続々決定 太陽財団と北海道観光機構

住友奔別鉱（三笠市）精炭ホッパーで今年秋に予定している大型催事に対して、太陽北海道地域づくり財団から100万円の助成金を頂きました。

これをもとに、①次世代の子供たちの炭鉱遺産フットパス ②奔別アートプロジェクト ③保存方法を検証する試験的対策などを行い、「壊すの反対!」ではなく、北海道遺産の価値を認め「残すの賛成!」という人が多く存在することを関係者に強くアピールする取り組みを展開します。この助成金獲得に向けては、酒井事務局長が申請書作成などに尽力し、引き続きプロジェクトマネージャーとして担当します。



また、北海道観光振興機構が行う「長期滞在型観光促進事業」の実施地域に空知で唯一採択され、45万円の交付が決定しました。これは、7～9月に同一施設に5連泊する道外観光客モニター約1,000名に対して30,000円補助するもので、地域での長期滞在の環境をつくろうとするものです。

応募したテーマは、『鉄道の聖地、岩見沢で「鉄」を極める』。当NPOが要となって「南そらち鉄道観光推進協議会」（当NPO、岩見沢市、三笠市、岩見沢市観光協会、三笠鉄道村、メープルロッジ）を組織して、30名を目標に長期滞在観光客の受入を目指します。

SIT（=Special Interest Tour：特定の目的を持った旅行）の推進と、センターの窓口機能を地域に認識してもらい良いチャンスと捉えています。申請にあたっての取りまとめ役として頑張った北口事務局長が、引き続き地域内外を結ぶコーディネーター役を担います。

人事異動

2月26日▷退職・自己都合（事務局長）伊藤唯

3月31日▷退職・雇用期間満了（事務局長）酒井裕司、同（事務局長次長）前田亜紀、同（事務局長）北口博美

4月01日▷理事就任・常勤理事選任・事務局長委嘱（事務局長）酒井裕司

4月02日▷採用（正規職員；事務局長次長）前田亜紀、同（正規職員；事務局長）北口博美

4月05日▷採用（12月24日までの期間限定；研究員）佐藤真奈美

4月12日▷採用（3月31日までの期間限定；事務局員）佐々木尊洋

センタースタッフ 新年度の顔ぶれ

4月からのセンターは、新しい補助事業の導入と、酒井事務局長の理事就任を契機に体制を組み替えました。

これまでセンター担当だった酒井事務局長は日々増加している対外面の活動を専門的に担当し、吉岡理事長がセンターを直轄することとなりました。

新年度にあたってセンター職員から寄せられたコメントを紹介します。

酒井裕司 常勤理事・事務局長

本年度、「そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター」における私の使命は次の4つ。



- ①対外面の強化として、各自治体、炭鉱遺産関連団体、また町内会などとの渉外
- ②三笠奔別プロジェクトのディレクション
- ③センターイベント（石蔵ホールでの展示、事務所での催事など）における企画コンサル
- ④その他、これまで関係プロジェクト、活動の継続

特に②三笠奔別プロジェクトは、住友奔別炭鉱のホッパーを中心に次世代につなぐ活動、新たな価値の検証（芸術の場としての可能性）、炭鉱遺産の保存方法の検証と大きなプロジェクトを予定しています。

各活動、全力・ポジティブ・ハッピーを信条に頑張りたいと思っています。今年はセンター内よりも、外での時間が多い1年となりますが、どうぞよろしく願いいたします。

前田亜紀 事務局次長

空知への「教育旅行」をNPOで事業化するためのプロジェクトを展開する1年目の今年、どんな現場に出て（重い腰を上げ）、各方面の方々の意見やアドバイスを聞き（思い込みをせず視野を広げ）、積極的に議論を交わしながら（一人で黙々とから脱却し）、プロジェクトを形にしていきたいと思えます。



また、様々なイベントや事業が複層的かつ同時進行する状況（これにはすっかり順応）に加え、突発的な判断や対応が必要な依頼・相談が増すことに対しては、内容の核となる点を見極め（あれもこれもではなく、何でもハイハイではなく）、その結果的確かつスピーディーに対処していきたいものです。

他にも、ネットワークの集まりにももっと積極的に参加する、文章や写真の腕を磨く、など小さな決意もしつつ、今年1年またよろしく願いいたします。

北口博美 事務局員

多くの皆さんと出会い、繋がる機会を持つことができ、日々刺激となっています。空知と炭鉱との関わりや、まちがどのように発展し変化してきたのか、など、様々な事を知るきっかけを与えていただき、自分にとってプラスになる事が多く、感謝しています。今後もこのマネジメントセンターが何らかの形で、まちの拠点としての役割を担えたらと思います。来館される方々に心地良く過ごしていただき、より一層開かれた場所となるよう、今まで以上に頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願い致します。



佐藤真奈美 研究員

「刀は研ぎ続けなければいざという時に使えない。」これまでのNPOの業務で、たくさんの方々に出会い、様々な経験をさせて頂くなかで出会った言葉です。



今私が、空知産炭地域のまちづくりにおいてやるべきこと・やりたいことは「専門的知見や情報を積極的に収集し、必要とする人にわかりやすく提示することで、人や情報をより的確に丁寧に結びつける」ことで、そのためにも日々「刀」を研ぎ続けたいと思っています。私にとってその「刀」とは、知識であり、常識であり、そもそも人間力かもしれませんが…。今年度はマネジメントセンターへの出勤日数・勤務時間ともに増加するので、もう一度「新人」として気を引き締めるとともに、会員のみなさまに支えていただいていることを自覚して業務に当たろうと思います。よろしく願い致します。

佐々木尊洋 事務局員

1978年砂川に生まれ、1988年に岩見沢へ引越して参りました。小中高と市内の学校を卒業し、大学を卒業後は大型トラックを販売する会社で、5年程前からCG（コンピュータグラフィックス）で、まちなみなどの画像や映像の制作を行っています。



趣味は、知識は少ないのですが鉄道が好きです。母が上砂川出身であった事から、幼い頃から炭鉱や立坑に興味がありましたが、詳しく知らないまま年月が過ぎてしまいました。マネジメントセンターの存在を知り、訪問するたびに、これまで知らなかった炭鉱の事を沢山知ることができました。

このたび、スタッフの一員として働かせて頂くこととなり、炭鉱遺産の活用や空知地域の活性化に少しでも力になる事ができたらと考えております。何卒、よろしく願いいたします。

今後の行事予定

○6月02日(土)～7月01日(日) 室蘭工場夜景+α展 in 岩見沢 室蘭本線開業120周年を記念しての室蘭工場夜景の写真展 [センター石蔵]

○6月16日(土)・17日(日) ART cafe 住友奔別炭出身の世界的な芸術家・川俣正さんが三笠市で7月に行うアート制作や、秋にNPOが住友奔別炭ホッパーで開催するアートプロジェクトの事前PR、飲食提供の予定 [センター・石蔵]

○7月07日(土) 夕張清水沢のズリ山階段づくり作業 昨年に引き続き市民の手でズリ山に階段を作ります [清水沢清栄町ズリ山]

○7月28日(土)(雨天29日(日)) 幌内線「線路の灯り」 幌内鉄道開通130周年と炭鉄港2013のオープニングとして幌内線三笠～幌内間2.5kmにロウソクを灯します [三笠市幌内]

○9月06日(木)～08日(土) 札幌 Tapas in 岩見沢 札幌の街を食べ歩く札幌 Tapasの岩見沢特設会場を今年も開設、ワインと地元食材をご用意 [センター]

○9月22日(土)～10月28日(日)の土日祝日 奔別アートプロジェクト 住友奔別炭の価値をアピールするためのアート・インスタレーション、昨年の北炭清水沢発電所に続き連続開催 [三笠市住友奔別炭ホッパー周辺]

○10月06日(土)・07日(日) TANtanまつり 立坑ライトアップや施設公開 [赤平市住友赤平立坑周辺]

○10月07日(日) 炭鉱・鉱山サミット 全国の金属鉱山・炭鉱で活動する関係者に声をかけ集合 [三笠市・岩見沢市]

○10月13日(土)・14日(日) 岩見沢駅まる 岩見沢駅周辺での鉄道エキスポ [岩見沢駅周辺・センター石蔵]

○11月10日(土)・11日(日) 全国工場夜景サミット 工場夜景に取り組む全国6都市が室蘭に結集10日、炭鉄港2012フィナーレ11日 [室蘭市]

○その他、行事情報は随時ホームページやスタッフブログに掲載してご案内します。

<http://www.soratan.com/>
<http://yamatoratan.blog62.fc2.com/>